

未来まちづくりニュース

柏ビレジ自治会
未来まちづくり部・柏ビレジ
グランドデザイン推進プロジェクト
〒277-0813 千葉県柏市大室1丁目1-48

9



2024年春の運行実現を目指して検討中の上空から見たコミュニティバス運行ルート案(一部)

TOPICS

- 会長メッセージ
- 運行全般チームからの報告
- 来年春の本格運行に向けて～スケジュール案
- 24時間訪問介護看護サービスの報告
- 水辺公園リニューアルの報告
- コミュニティバス「チラシ案」(2023/10/14現在)

■ 会長メッセージ

まちづくりの核

柏ビレジ自治会長 シュピンドラー 千恵子

「柏ビレジグランドデザイン プロジェクト」～コミュニティバスの運行へ向けてラストスパート!



柏市の土木部長に要望書を提出しました

皆様、こんにちは。今夏は例年ない猛暑が続きましたが、ようやく秋めいて参りました。日頃、自治会活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。さて、早いもので2023年度上期が終わりました。本紙では総会以降の4ヵ月間のコミュニティバス運行に関する進捗をご報告いたします。

5月21日に開催された総会において、「第3号議案コミュニティバス運行検討継続について」をご審議いただき、書面評決とあわせて92%のご賛同を得て承認いただきました。運行を実現可能にするため路線やかかる経費を大幅に見直しました。昨年11月に実施した実証実験では、ニーズ及び可能性を計るために最大公約数で実施しましたが、3路線を1路線に、朝から夕方までの12時間を昼中心の7時間にするなど、実証実験から700万円を削減した予算案で計画を練り直しました。

■ 柏市による力強いご支援

8月31日、柏市議会議員桜田慎太郎氏と小松幸子氏とともに、柏市長、柏市土木部長あてに「公共交通空白不便地域におけるコミュニティバス運行実現に向けての要望書」を提出して参りました。要望書では、初年度400万円、次年度300万円、次々年度300万円、計3年にわたり1,000万円の補助金を要望しています。高齢化するまちの交通不便の現状を訴えるとともに、自治会運営のコミュニティバス運行が軌道に乗るまでの補助をお願いしました。コミュニティバスの運行は、受益者負担が原則です。バスに乗車する方が、回数券や半年/年間パスポートを事前にお買い求めいただきますが、同時に、企業や店舗、会員の皆様から寄付を募ります。柏市には、それでも収支不足が出た場合の補助としてお願いしました。承認されることを祈っています。

■ 順次スタートした説明会の開催

9月には、自治会役員、支部長、相談役及び田中ふるさと協議会会長及び近隣町会長、吉田記念テニス研修センター(TTC)に対し、それぞれ機会を分けて精力的に進捗説明を行いました。バス路線沿いの近隣町会に対しては、柏ビレジ自治会運営のコミュニティバスを一定の条件で、他町会住民の皆様でもご利用いただける旨を説明いたしました。住民の皆様に対しても、11月以降に住民説明会を順次、開催させていただきますが、来る10月21日、22日に開催する「柏ビレジ自治会40周年記念式典及びオクトーバーフェスト2023」の会場においても、ご来場者向けに簡単なブースを設ける予定ですので、お気軽にお立ち寄りください。

■ 懸念事項とお願い

最後に重要なお知らせです。国土交通省により、本年9月、全国一斉にバスの運賃が改定され、2023年10月から値上がりします。但し、年間契約しているバス料金については、今期2024年3月までは変更なく、来期から一般料金が改定される可能性があります。全体的にバス運賃が値上りする可能性がありますので、一人でも多くの方がコミュニティバスをご利用していただければ、コストメリットは大きくなります。この機会に是非ご検討ください。

高齢により免許返納をする方が増えています。車がなくても町に気軽に出て向くことができ、買い物に困らない、家族に頼らないで外出できる暮らしを目指しています。運行実現に向けてご理解ご協力をお願いいたします。